

## 入選

### 和やかな雰囲気秘密

山口県 藤山中学校

2年 伊藤咲葵

私の両親は、小さなレストランを経営しています。私は幼いときから厨房<sup>ちゅうぼう</sup>で両親が働く様子を見えています。主婦の方や大学生も、スタッフとして働いてくれています。私が厨房に行くと、みな笑顔であいさつをしてくれます。

「学校はどう?」「楽しい?」と声をかけてもらい、嬉しくなります。お客様にも笑顔で接客していて、それを見ている私も自然と笑顔になります。私は、たくさんの年上の方と話す機会がある環境にいますので、多くのことを学ぶことができます。

レストランには、多くのお客様が来てくださっています。ある日のこと、1人のお客様に「スタッフの方の対応が良くて心地良い」とほめていただきました。お客様が帰られた後、カウンターには、1枚のメッセージが残されていました。そこには、

『おいしゅうございました、また参ります。』

と書かれていました。お客様への心づかいで温かい言葉をいただき、みな喜んでいました。私も手紙をみて感動し、胸が熱くなりました。

両親の仕事を見ていて、経営は大変そうですが、思いやりのある行動により良い人間関係を築くことができると思います。常連さんのお客様には、名前を覚えて声をかけたり、特別な日のメッセージを添えることもあります。心のこもった対応を心がけている、と私は思います。ちょっとした心づかい、目配り、気配りのお客様の楽しい食事につながると感じました。お客様の笑顔を生み出し、お店の雰囲気作りにつながっていると思います。

また、私は陸上部に所属しています。陸上でハードルを準備することがあります。私がハードルの準備をしていたら、陸上の仲間が走ってきて、「手伝うよ。」とやさしく言ってくれました。おかげで、スムーズに準備をすることができました。相手にとっては、些細<sup>ささい</sup>なことだったかもしれませんが、私はとても嬉しい気持ちになり、仲間の大切さを感じました。

私も自ら手助けできるように心がけていきたいです。練習中や大会のとき、仲間が辛そうなときには、声をかけたりそばにいてあげます。私も仲間を支えてもらった経験があり、その大切さを実感したからです。仲間を思いやることで、信頼関係を築くことができ、チームの雰囲気も良くなります。

両親の働く姿を見るたびに、他人に対する心づかいの大切さを改めて感じます。両親が忙しいときには手伝ったり、疲れて帰ってきたときは温かい言葉をかけたりすることで、家族の雰囲気も和やかになります。家でも学校でも、周囲の人との良い関係を築いていきたいです。

こういう環境から学んだことを大切に、これからも人に優しく思いやりを持って接し、互いに支え合っていきたいです。